第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けた調査について

1 調査の目的

令和6年度を初年度とする「第9期高岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」（令和6年度～8年度）の策定に係る基礎資料として、5つの調査を実施する。

2 調査概要（別紙1参考）

(1) 高齢者やご家族を対象とした調査

① 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

生活支援の充実、高齢者の社会参加・支え合い体制づくりなど、介護予防に焦点を当てるとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の進捗管理や事業評価に活用する。

【調査対象】一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援認定者
5,000人（抽出）

【今回追加した設問】

健康づくり、介護予防の普及啓発にアプリ等を活用するため、高齢者のパソコンやスマホの保有及び利用状況、使ってみたいと思う健康アプリ機能についての設問を追加した。また、要支援者等の外出支援（訪問型サービスD）について検討するため、高齢者の具体的なニーズを把握する設問を追加した。

② 在宅介護実態調査

介護離職防止に向けた介護者（家族等）の状況を把握することで、要介護者の在宅生活の継続、介護者の就労継続に有効な介護サービスの在り方を検討する。

【調査対象】在宅の要介護者（更新申請・区分変更申請者）およそ600人

【今回追加した設問】

介護者の家族会を立ち上げるか検討するため、家族のニーズを把握する設問を新たに追加した。

(2) 専門職を対象とした調査

① 地域包括支援センター調査

在宅高齢者の介護予防事業やケアプランの作成を実施する包括支援センターに調査を行い、在宅高齢者が地域で安心して生活を継続するために必要な生活支援等を把握し、施策の参考とする。

【調査対象】地域包括支援センター 11か所

② 居宅介護支援事業所調査

在宅高齢者のケアプラン作成を実施する居宅介護支援事業所に調査を行い、在宅高齢者が地域で安心して生活を継続するために必要な介護サービス等を把握し、

施策の参考とする。

【調査対象】居宅介護支援事業所 54 か所、小規模多機能型居宅介護事業所 14 か所、
看護小規模多機能型居宅介護事業所 3 か所

【今回追加した設問】

生活支援コーディネーターの介護保険以外のサービスの創出やマッチング等の現状を把握し、地域づくりの中心を担う生活支援コーディネーターの機能の強化について検討するため、新たに生活支援コーディネーターについての設問を追加した。

③ 介護サービス事業所調査

施設サービス事業所などの運営状況や利用率を調査し、サービスの質の確保、人材確保等についての現状を把握することで、利用者が求めるサービスや必要なサービス量について検討する。

【調査対象】施設サービス事業所 25 か所、地域密着型サービス事業所 96 か所、
ケアハウス 2 か所、有料老人ホーム 11 か所、サービス付き高齢者向け
住宅 15 か所、高齢者向け優良賃貸住宅 1 か所

【今回追加した設問】

外国人人材・元気高齢者の活用状況、市内の事業所が行政に求める支援を調査し、市の施策に反映させるとともに、必要に応じ国・県等に要望するため、新たに項目を追加した。

また、要支援者等の外出支援（訪問型サービスD）や人材不足への対応策を検討するため、移送車両の空き状況や運転手の状況を把握する項目を新たに追加した。